

# 第1章 概要

## 1 管内の概要

### 位 置

管内は、岐阜県の東南端に位置し、東は長野県、南は愛知県に接し、森林構成比が極めて高い農山村型の地域であり、その広さはおよそ東西に 34Km、南北に 67Km、面積は岐阜県の 11.1%にあたる 1,180.69Km<sup>2</sup> で中津川市・恵那市からなっている。

### 地 勢

北東に三界山、西に笠置山、二つ森山、東に恵那山、南に奥三河高原に囲まれ、長野県に源を発する木曾川が管内のほぼ中央を東から西へ貫流し、南端では矢作川が愛知県との県境をなし、山河に恵まれた起伏に富んだ地形である。気象は内陸型、雨量、積雪ともに少なく冷涼である。

### 人 口

令和元年の人口は 124,926 人 (R1.10.1) で岐阜県全体のおよそ 6.3%を占めている。人口は昭和 35 年から 45 年にかけて減少し、その後横ばいの状態が続いたが、平成 17 年を境に減少が続いている。年齢構成は、平均寿命の伸長、出生率の低下、若年者の大都市への流出等から人口の高齢化が急速に進んでおり、老年人口が 33.5%を占めている。

### 交 通

JR 中央線、第三セクターによる明知鉄道のほか、主要幹線道路として中央自動車道をはじめ、国道 19 号（名古屋市～長野市）、256 号（岐阜市～飯田市）、257 号（浜松市～高山市）、363 号（名古屋市～中津川市）、418 号（大野市～飯田市）の 5 路線と主要地方道 12 路線、一般県道 25 路線など、地域の経済活動、生活基盤、救急医療、防災を支える動脈として、交通のネットワークを形成している。

### 観 光

恵那峡、胞山、裏木曾の三つの県立自然公園をはじめ、阿木川湖、椈の湖などの優れた景観をみることができる。

また、岩村城跡、苗木城跡、日本大正村並びに中山道沿いには、馬籠宿をはじめ、先人によって育まれてきた数多くの文化遺産があり、近年は国内のみでなく海外からの観光客も増えてきている。